

開封しました ほほえみポスト

2021年7月～9月 小豆沢病院利用委員会



2021年7月から9月までの3ヶ月間で、20通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。 www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●入院された患者様から

職員に対する患者様の接し方について、3件の苦情をいただきました。

(回答)

不快な思いをさせることになり、申し訳ございませんでした。一部のスタッフの問題にとどめず、病棟をはじめ病院全体で受けとめて改善に努めてまいります。

ご評価をいただいた投書

●入院された患者様から

私(患者)を親切にして下さってありがとう。感謝しています。小豆沢病院から他の病院へ移りますが、リハビリを受けるため、また戻ってきますので、その時はよろしくお願いします。

大久保先生、山路師長、担当看護師の福井さん、私の話を聞いてくれてありがとう。これからも小豆沢病院にお世話になります。よろしくお願いします。

●入院された患者様のご家族から

コロナ禍の中リハビリのために転院して、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、また、ソーシャルワーカー、ケースワーカーと本当にたくさんの方々に支え見守っていただき、感謝しかありません。

2回も説明会を持っていただき、父の現在の病状、状態も理解できました。認知症が進み、何のためにやるのかという目的意識が持てず、感情に任せ、全てに拒否している様子も想像でき、大変なご苦勞をおかけしたと思います。

父の疾病については、主治医と話し合う事もないままでの転院でしたので、家族としては全て引き継いでの治療にと思っていた。情報の共有をする事が無いまま林先生にはご迷惑をおかけしました。看護師の山路さんや後藤さんのフォローがあってようやく理解することができました。

●入院された患者様から

濱田様(介護福祉士)、ありがとうございます。なにかという面倒を見ていただきアリガトー。

●入院された患者様から

内科の渡辺航先生をはじめ 2階の看護師のみなさん、リハビリの先生方には大変お世話になり、ありがとうございます。コロナ禍のなか大変だと思いますが、みなさん頑張ってください。

●入院された患者様から

3階病棟のみな様には、まことにお世話になりました。ありがとうございます。いつも感謝しております。

入院した翌日にさっそく失敗をしました。というのは、うがいをするお水をベッドに置いていたところ、はずみでこぼしてしまい、シーツが水だらけになってしまって、どうしようかと考えていましたら、看護師の毛利さんがいらして処理してくださいました。「乾燥機にかけてね。」と話したら、「ここは業者が入っているので大丈夫。」と言って笑いながら出ていかれました。これからもよろしくお願いします。

●入院された患者様から

今回は1泊入院の検査でしたが、相も変わらずみな様のやさしさに感謝いたします。担当の中村さん(看護師)、ありがとうございます。久しぶりに及川さん(ヘルパー)の明るさに会えて元気をいただきました。小豆沢病院のみなさん、お身体には気を付けてがんばってください。

●入院された患者様から

3階スタッフのみなさん、お世話になりました。職員のみな様に優しく丁寧に対応していただき感謝の気持ちでいっぱい。意見や苦情は一切ありません。

みな様の前向きな姿勢に頭が下がるばかりでした。職員のみな様に個々にお礼を申し上げたいと思いましたが、それもかなわず書面にてお礼申し上げたいと思います。「ありがとうございました。」今後のみな様の繁栄とご活躍をお祈り申し上げます。

私も再生第一歩を頑張る勇気をいただきました。本当にありがとうございました。

